

日刊建設通信新聞（2015年8月31日付3面掲載）

【社会価値創造企業へ ACKG 創立10周年 新たな分野に事業拡大】

# 社会価値創造企業へ

## ACKG 新たな分野に事業拡大 創立10周年

野崎秀則ACKグループ社長は、28日に東京・西新宿のベルサール新宿グランドで創立10周年記念式典を開き、「新たな価値を社会に提供し、社会づくりに貢献する社会価値創造企業を目指す」と今後の方向を示した。写真。成長路線を維持するために、経営基盤の社会インフラ事業を充実するとともに、教育、福祉、観光、農業・林業・漁業の新たな分野に事業を拡大する考えを明らかにした。



いる。その先の企業像として社会価値創造企業を目指す。具体的には、既に取り組んでいる防災や地域活性化など重点化プロジェクトに加え、CSR版重点化プロジェクト、総合プロジェクトを国内外で展開する。

CSR版は、CSR（企業の社会的責任）活動を通じ、社会と協働して新たな社会価値を創造することで、社会と一緒に成長するプロジェクト。総合プロジェクトは、海外を含む国や地域の課題を、社会インフラ事業と重点化プロジェクトで総合的に解決する。

将来に向けて野崎社長は、「未来を想像し、価値を創造しよう。さらなる成長に向かって、これからもグループ役員が一丸となってがんばろう」という2つのメッセージを送った。

同社は2006年、オリエンタルコンサルタンツなどの持ち株会社として設立。売上高172億円、役員約900人の規模でスタートした。10年目の15年9月期は、売上高370億円（見込み）、役員約1770人で、売上高は設立時の2倍以上に成長した。

20年のビジョンは、売上高500億円以上、営業利益20億円以上に設定、企業像は社会インフラ創造企業を掲げて